

福島・飯舘村の再生に向けて —「健康・医療ケアチーム」の報告—

日時：平成27年10月6日（金）

場所：県庁南再エネビル 3F

認定NPO法人「ふくしま再生の会」健康・医療ケアチーム：

相澤力（内科医）、色部ちえ（看護師）、北村充成（精神保健福祉士）
斎藤快運（整体師）、斎藤智子（アロマセラピスト）、
三吉譲（精神科医）、松田純子（介護福祉士）、若佐実枝子（看護師）、
八木優子（看護師）○中町芙佐子（臨床心理士）

- I. 活動体制
- II. 飯舘村避難マップ
- III. 仮設住宅2か所で、それぞれ月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅
 - ② 伊達東仮設住宅
- IV. 個別支援
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

活動体制

飯館村役場

東京大学農学生命科学研究科

高エネルギー加速器研究機構

国立環境研究所

宇都宮大学 雑草と里山の科学
教育研究センター

いいいて協働社

都市農村交流推進センター

田尾・大永・宗夫・溝口
三吉・政池・小川・中町
土器屋・二宮・小原
伊井・森本・矢野

(監事)横田・相澤・加藤

(顧問)宇野・永徳

理事会

事務連絡会議調整
現地連絡調整

飯館事務所 (宗夫)
福島事務所 (一宮)
霊山センター (一宮)

東京事務所 (佐野)

(スタッフ) 篠原
(業務支援) 小川・栗山・中島(守)・奥山・中島(公)・矢野

健康医療ケア (中町)

仮設住宅訪問

- 伊達東仮設
- 松川第一仮設

までい再生ネットワーク

個別支援

モニタリング (小原)

専用車路上測定

- 行政区別(村民)
- 全村+村周辺

定点モニタ

- 屋内8カ所(GMモニタ)
- 屋外xxカ所(フィールドモニタ)

徒歩測定

- 農地・山地
- 居宅および周囲

エアロゾル (土器屋)

植物 (森本)

- 山野草・コケ

動物

- イノシシ・コイ・フナ

産業再生

点滴栽培ハウス (大永)

- 宗夫ハウス
- 永徳ハウス
- 明大ハウス

実験小屋 (小原)

- 地産木材
- 地産石材・土

再生可能エネルギー

農地再生 (溝口)

田圃除染

牧草地

土地改良

試験栽培

- イネ
- ダイズ・そば

放射能分析 サークルまでい (伊井)

測定・分析

- 土壌
- 農作物
- 山野草・コケ
- 樹木(いぐね)
- イノシシ
- コイ・フナ
- その他

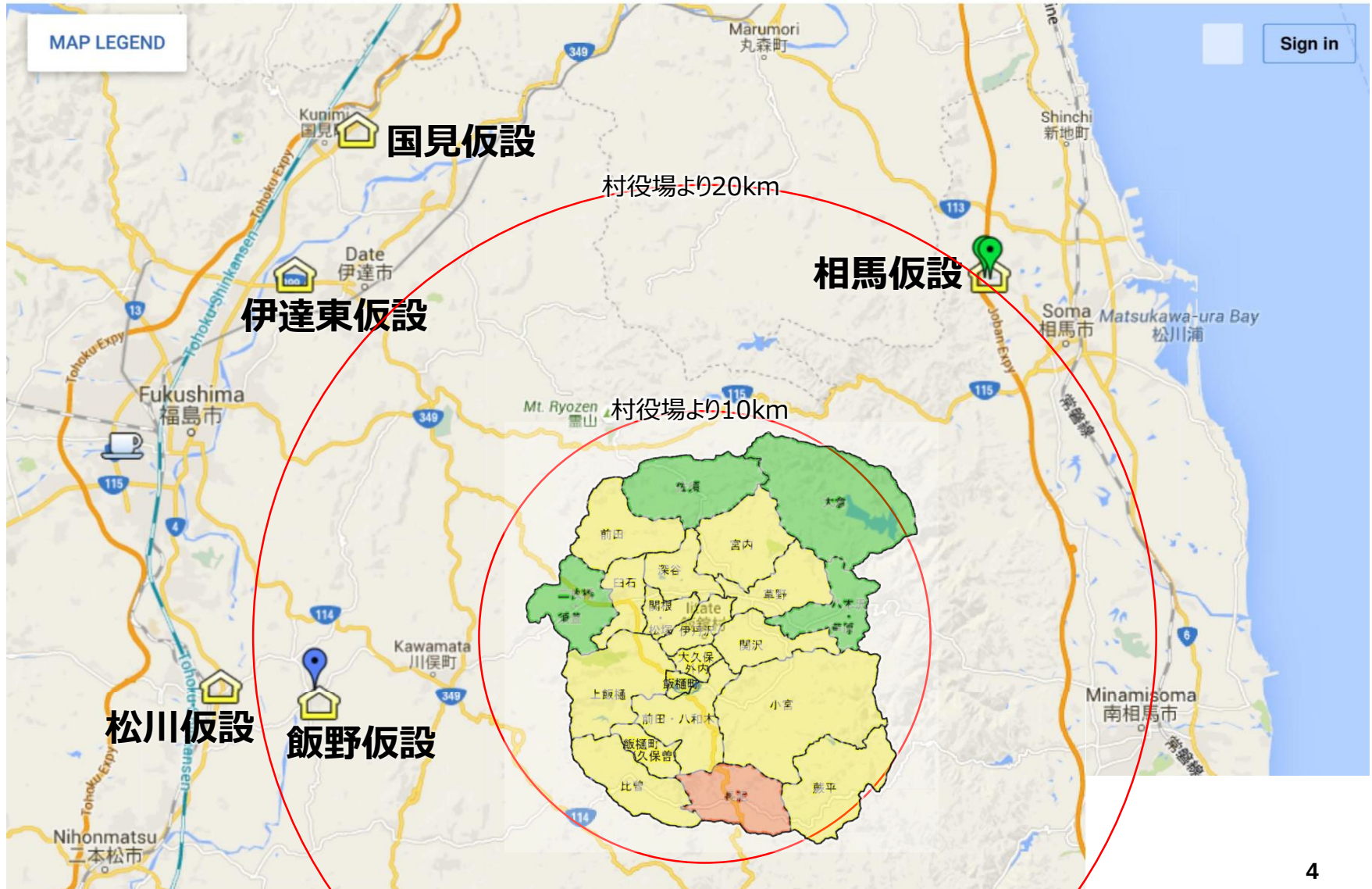
セコム科学技術振興財団

三井物産環境基金

ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド

- I. 活動体制
- II. 飯舘村仮設マップ
- III. 仮設住宅2か所で、各月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅
 - ② 伊達東仮設住宅
- IV. 個別支援
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

飯舘村仮設マップ



- I. 活動体制
- II. 飯舘村仮設マップ
- III. 仮設住宅2か所で、各々月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅 集会所
 - ② 伊達東仮設住宅 談話室
- IV. 個別支援
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

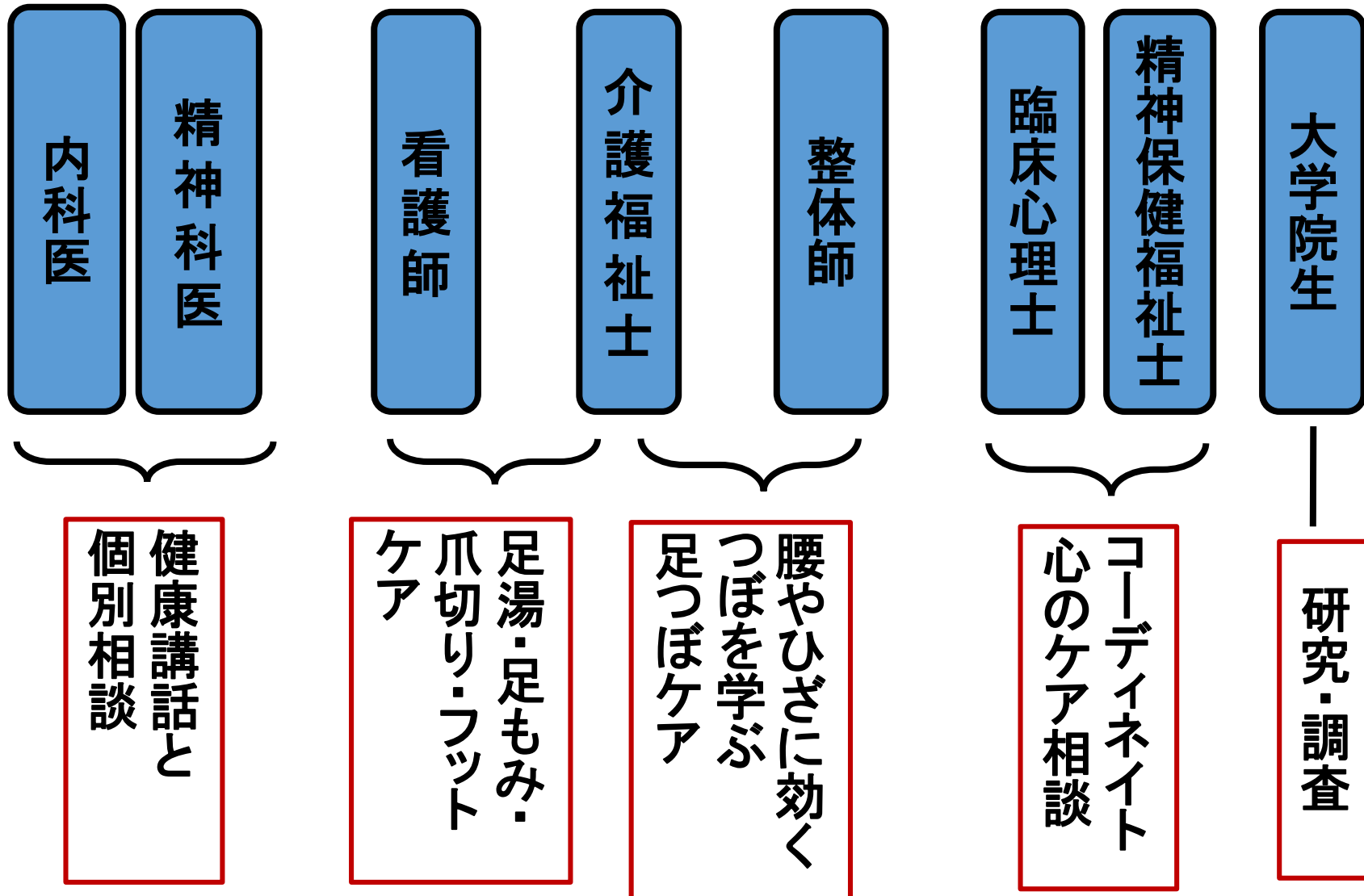
活動先：①松川第一仮設住宅

■松川第一仮設の現状

- ① 戸数105(総戸数は118戸、その内の2戸は公的に使用)
- ② 入居者数177人 高齢者から 中・高校生まで。夫婦世帯も多い
- ③ 独居者のうち50戸(男性)は、集会所などでの活動に参加していない



松川工業第一仮設集会所でのチーム構成



松川第一仮設住のみなさまへ



頭が痛い気分も
落ち込むわ……

今回は頭痛の原因と対策
について相澤先生と三吉
先生にお聞きしましょう！



身体とこころを健康に維持する相談会を開催します

第6回 よい暮らしにしていけるために

【日 時】 10月26日(月) 9時30分～

【場 所】 松川第一仮設住宅集会所

9時30分～ みんなと一緒に

「立っていても、寝ていても、座っていてもできる体操」

9時45分～ 健康講話Ⅰ「内科医がみる頭痛について」

内科医 相澤 力

10時10分～ 健康講話Ⅱ「うつ病の身体症状—特に頭痛について」

精神科医 三吉 譲

10時30分～ 11時30分 個別ケアの時間



1. 相澤内科医の健康相談
2. 三吉精神科医の健康相談
3. 足湯・足もみ・爪切りフットケア(八木・若佐・松田)
4. こころのケア相談(北村・中町)



★10時30分からの「個別ケアの時間」で、ご希望のところに○を書いてください。(いくつでも可)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 相澤先生の健康相談() | 3. 足湯・足もみ・爪切りフットケア() |
| 2. 三吉先生の健康相談() | 4. こころのケア相談() |

★今後の健康講話で、聞いてみたいことや、関心のあるテーマがあれば自由にお書きいただき、当日お持ちください。※当日参加できない方は管理人さんにお渡しください。

お名前 ()

主催 ふくしま再生の会 健康医療ケアチーム

活動時間

9時半～お昼まで

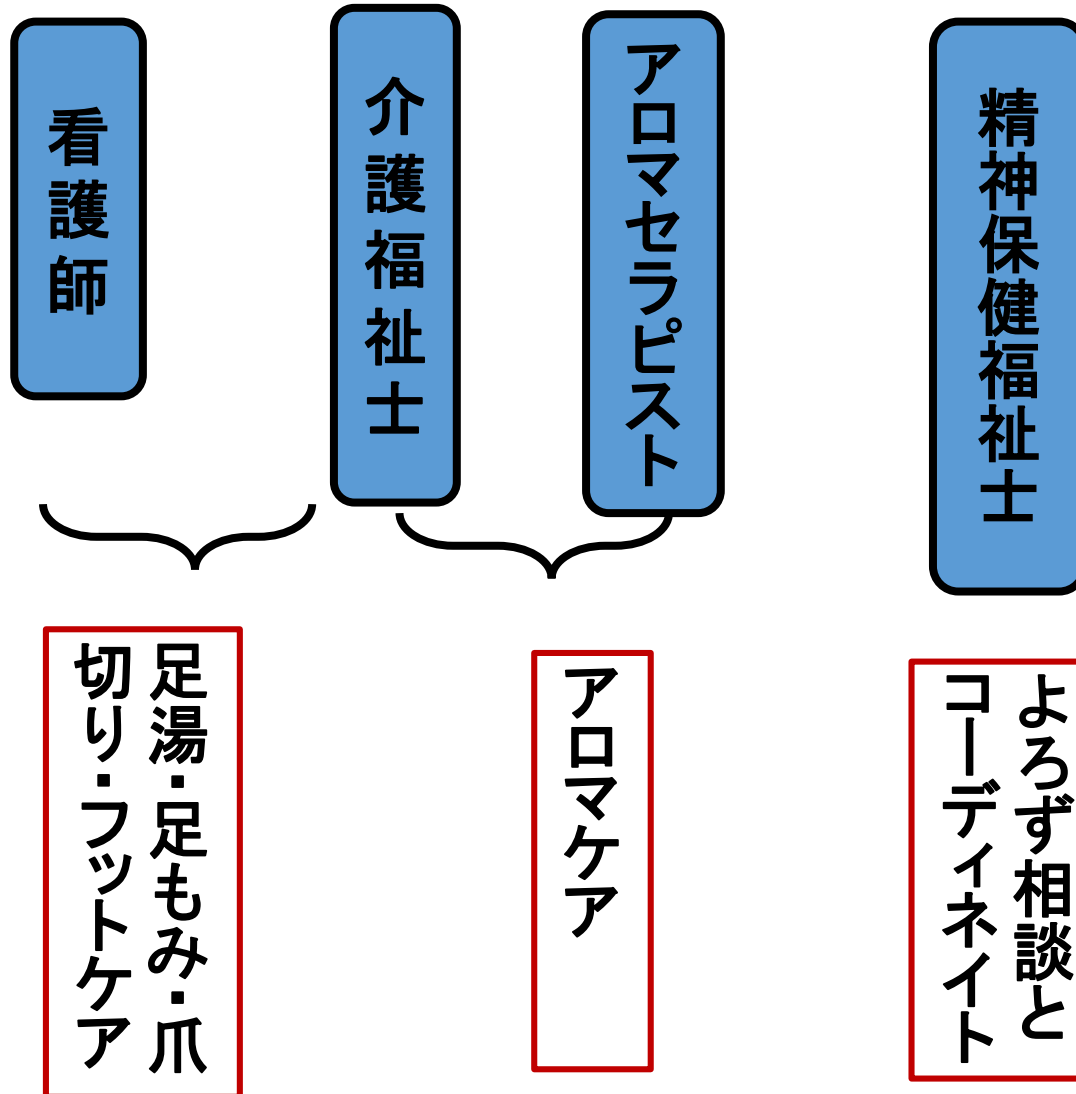
いままで

15～23名利用

活動先： ②伊達東仮設談話室

- ① 現在、戸数90(建設戸数は126)
- ② 入居者数144名。
- ③ 空き家が増えたこともあ、残ったひとは不安が高い

伊達東仮設談話室でのチーム構成



足もみ楽々 無料 クラブ においでください。



初めての方も、どうぞ、遠慮なくお越しください。

フットケア、爪きり いたします。

9月14日(月)

9時～13時

(毎月第2月曜日を予定しています)。

足や、ひざの調子はいかがですか？ ふくらはぎをもんだり、足裏のツボ押しで、身体はとっても楽になります。月に一度ですが、続けているとわかります。どなたでも、お気軽においでください。

足もみで夏の疲れを吹き飛ばしましょう

場 所: 伊達東仮設住宅 談話室

持ち物: タオルを1本 お持ちください。

ふくしま再生の会・健康医療ケアチーム

連絡先: 北村充成 (090-7007-4736)

八木優子 (080-5659-6702)



活動時間

9時～13時まで

いままで

9名～17名利用

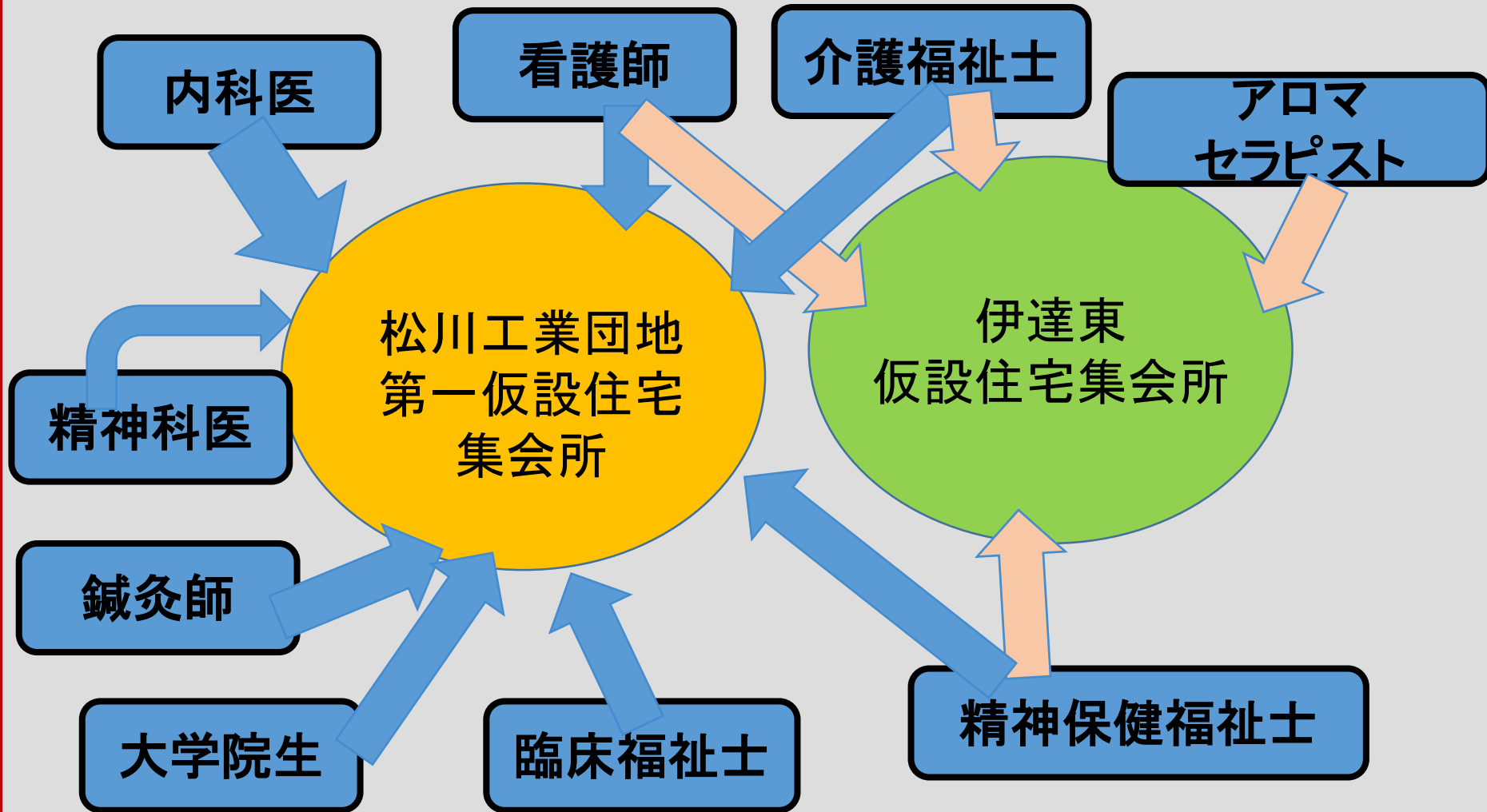
**9月14日の
フットケア
足もみ・爪切り
申込書**

お名前とご希望の時間帯を書いて、9月10日までに、談話室にお持ちください。

お名前	部屋番号		
9時	10時	11時	12時

ご希望の時間帯に○をつけてください。希望が多い場合はこちらで調整させていただきます。少しお待ちいただく場合もありますので、ご了承ください。

現在10人前後のメンバー



- I. 活動体制について
- II. 飯舘村避難マップ
- III. 仮設住宅2か所で、各々月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅
 - ② 伊達東仮設住宅
- IV. 個別支援**
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

個別支援

村内生活者Oさん親子の見守りとケア

- 村に帰った要介護者へのケアはかなり制限がある。それでも見守り隊の毎日の確認、飯館村包括や飯館村社協の見守り、必要に応じたケア会議などがある
- 当チームもOさん宅やOさんの母親(96才)の入院先の病院を訪れ、相談やベッドサイドでのケアなどをしつつ、見守り。
- 再生の会の他の会員の方も、折に触れて訪れ、様子をみている
- Oさん親子の見守りとケアが教えてくれること
決して、Oさんだけの問題ではなく、今後、帰村が具体的になったときの個別支援への指針になると考えている

なお、誠に残念なことですが、Oさんのお母さんは11月4日にお亡くなりになりました。

- I. 活動体制について
- II. 飯舘村避難マップ
- III. 仮設住宅2か所で、各々月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅
 - ② 伊達東仮設住宅
- IV. 個別支援
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

住民が抱える健康状態と不安

- 肩・背中、足腰の痛みの訴え
- 足のむくみ
- めまい(メニエールなど)
- 多剤服用の問題(何を飲んでいるのか不明)
- 癌への不安(入・退院者あり)
- 認知症の懸念
- 管理人事務所で把握できない独居者の状況

- I. 活動体制について
- II. 飯舘村避難マップ
- III. 仮設住宅2か所で、各々月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅
 - ② 伊達東仮設住宅
- IV. 村内生活者への支援
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

転換期をむかえた仮設生活

- 2015年6月の政府閣議決定で、2年後の2017年4月、一部を除いて避難指示解除をする通達
- 2018年には精神的補償金打ち切りを決定
- 村外避難住民が直面する難問
 - ① 除染も十分に行われていない現状をみて、本当に村に戻ることができるのか
 - ② 別の土地に移住しての生活再建なのか
 - ③ 離散した若い世代の家族を呼び戻すことができるのか
 - ④ 高齢者のみの生活の設計が立てられない
 - ⑤ 土地・家屋の税金問題、医療費など
 - ⑥ 4年以上仮設でともに暮らしコミュニティを築いてきた。その基盤がまた壊されるのか。

- I. 活動体制について
- II. 飯舘村避難マップ
- III. 仮設住宅2か所で、各々月一度の活動
 - ① 松川第一仮設住宅
 - ② 伊達東仮設住宅
- IV. 村内生活者への支援
- V. 住民が抱える健康状態と不安
- VI. 転換期をむかえた仮設生活
- VII. 今後の課題

今後の課題

- 仮設住宅生活は、生活不活発病が増加しやすい。心身のストレスと生活習慣病の懸念
- 健康・医療ケアチームは、今後、村や地域の支援者さんたちと連携が必要と考えている
- 将来の暮らしの設計がみえるような取組み

.....

当活動は、霊山センターに前夜泊り、活動当日の朝に仮設住宅に向かうが、冬場、霊山センター宿泊ができない。宿泊や打ち合わせ会場として使用できる場所を検討している









